

のびゆく

# 長崎っ子

70

長崎市青少年育成連絡協議会だより

今号の内容です。ぜひ読んで下さい。

- ★事例発表会&広報紙コンクール
- ★青少年育成協議会設立20周年を迎えて(小ヶ倉中育成協)
- ★子どもゆめフェスティバル2010

- ★やりました！ 通学合宿！（小島中育成協）
- ★育成協とは？
- ★市子連に加入しましょう！
- ★編集後記

## 第17回長崎市青少年育成連絡協議会 広報紙コンクール

### 今年 は グランプリが2団体！

おめでとうございます！



- 第十七回 広報紙コンクールで次の育成協の皆さんが表彰されました。なんと今年はグランプリが2団体です。みなさんおめでとうございます。
- ◎グランプリ  
「かくら」  
式見中学校区青少年育成協議会
  - 「こだんはら」  
大浦中学校区青少年育成協議会
  - ◎準グランプリ  
「育成協だより」  
桜馬場中学校区青少年育成協議会
  - ◎特別賞（記事賞）  
「育成協だより」  
小島中学校区青少年育成協議会
  - ◎特別賞（写真賞）  
「かっぱ」  
江平中学校区青少年育成協議会
  - ◎特別賞（会長賞）  
「育成会だより」  
晴海台小学校区青少年育成協議会
  - ◎特別賞（こどもみらい課長賞）  
「いわや育成協だより」  
岩屋中学校区青少年育成協議会
- 同日、平成二十二年度青少年育成協議会活動事例発表会が行われました。今回は、東望子ども会・横尾中学校区青少年育成協議会・畷小学校区青少年育成協議会・上小島四丁目子ども会の皆さんの日々の活動発表が行われました。会場はおおきな拍手に包まれました。



子どもも大人もみんな一緒に競技

《広げよう地域の輪》  
一つの輪になってフォークダンス

## 青少年育成協議会設立20周年を迎えて

小ヶ倉中学校区青少年育成協議会 会長 大岩 道子

小ヶ倉中学校区では20周年の節目に「ふれあいレクリエーション祭り」として運動会を開催しました。海近くの古い歴史ある小ヶ倉地区と山上の新興住宅地であるダイヤモンド地区を融合するものです。

地域行事には地域での連携・協力が不可欠です。理解を得られなければ協力はありません。そのためには日頃から人間関係を構築しておくことです。あいさつに始まり、交わす言葉が一言ずつ増えることに関係が深まっていくことを実感しています。また、行動を起こす時には信念を持ち、自分自身を奮い立たせるだけの勇気とやる気でぶち当たる強さが必要で、地域に見える活動をして頑張りを見てもらい、共感してもらおうことです。

ふれあいの場はコミュニケーション力を練磨する場であり、子どもたちが大人になった時の懐かしい思い出となり、親になった時の糧になります。そのような場での活動を通して、私たち大人が生き生きと人と関わっている姿を子どもたちに見せることで、子どもたちには人と関わることの楽しさ、すばらしさ、大切さを感じとって欲しいと願っています。体験・経験は多ければ多いほど人を成熟させます。そのことが子どもたちは言うまでもなく、私たち大人にとってもやがて巡り巡って、幸せな人生を送ることのできる地域となるのです。地域住民の心が一つとなり、子どもたちにとって頼もしい頼れる地域へと邁進します。

## 子どもゆめフェスティバル 2010

子どもゆめフェスティバル'10は、平成22年11月27日(土)、大きな事故もなく無事に終了することができました。昨年度は、新型インフルエンザの影響もあり、来場者が1,000名程度と落ち込みましたが、今年度は例年を上回る1,600名以上の方々にお越しいただきました。誠にありがとうございました。来年もたくさんの遊びを準備して皆さんのお越しをお待ちしております。

